

お口の外傷に関する疫学調査のお願い

歯科大学の小児歯科では、近隣の歯科医院などからお口の外傷（ケガ）をされて来院されるお子様が多くいます。

そこで、お口の外傷を少しでも減らすことはできないだろうかと考え、最近の外傷を被ったお子様の状況を細かく調査したいと考えました。

つきましては、平成 25 年度（平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで）の 1 年間にお口の外傷を被って初めて当科を受診されたお子様を対象に、受傷時の年齢、性別、受傷した歯の種類、受傷した歯の状態（折れている、位置がずれている、抜けてしまった など）、受傷原因（転んでしまった、ぶつかってしまった など）、歯以外の損傷（唇が切れた、ハグキが切れた など）、当科来院までの経過日数などを調査させていただきたいのです。

調査には診療録（カルテ）を用い、上記の項目をコンピューターに入力して統計処理を行いますが、その際、個人を特定できる情報は、入力いたしません。そのため、本調査のデータにどの方の診療録が用いられたかは特定することはできず、そのお子様ならびにご家族に何ら不利益を生じることはありません。是非、調査にご協力いただけると幸いです。

また、もし本調査にご協力いただけない場合は下記の研究代表者までご連絡下さい。その場合でもお子様ならびにそのご家族に何ら不利益を生じることはありません。それ以外にもご質問等がある場合には同じく研究代表者までご連絡ください。

なお、本調査は東京歯科大学倫理委員会の承認を得ております(承認番号 600)。調査の趣旨等をご理解の上、何卒ご協力のほどお願いいたします。

研究代表者 東京歯科大学小児歯科学講座 今井裕樹

お問い合わせ先

電話：043-270-3946 e-mail：imai@tdc.ac.jp